

一天然記念物一

④猪苗代湖のハクチョウおよび渡来地 (猪苗代湖北岸)

猪苗代湖の北岸(長浜～志田浜)には、毎年2,000羽以上の白鳥が渡来し、10月上旬～翌年4月上旬まで滞留します。渡来する白鳥の大半は、口ばしの先から目元にかけて黒いコハクチョウとそれより体が一回り大きく、口ばしの半分が黒いオオハクチョウの2種類です。町では昭和四十年より「猪苗代湖の白鳥を守る会」が発足し、その保護に努めてきました。

この他湖には冬期にハクチョウと共にマガモ・コガモ・オナガガモ・スズガモ・キンクワロジロ・トモエガモ・ホオジロガモ・ミコアイサ・カワアイサ・マガン・ヒシクイなどが渡来し、留鳥のカルガモ・カイツブリなどとも合わせ、湖面を大いに賑わせています。(国指定天然記念物)

